

**GRIT UP**  
覚悟を決める 2025-26

25 KOHEI FUKUZAWA

13 SHOHEI KIKUCHI

3 KAI TOEWS

EASL 2025-26 SEASON GAMEDAY PROGRAM

# THE ALVARK

EASL GROUP C

2025.10.8 WED

VS

XAC BRONCOS

KEIO ARENA TOKYO

**ALVARK**  
TOKYO



## PREVIEW

# EASL初陣同士の対戦。 モンゴル王者を迎え撃つ

文・株式会社スクワッド(2025年10月3日現在)

EASL(東アジアスーパーリーグ)は今年から出場チームが12に拡大された。日本からはBリーグのファイナル進出チームに加え、天皇杯の優勝チームにも出場枠が与えられる新たな形式となっている。昨シーズン、天皇杯を制した琉球ゴールデンキングスがBリーグファイナルにも進出したため、準優勝チームのアルバルク東京が繰り上げ出場となり、クラブとして初のEASL出場を果たすことになった。初戦は10月8日に京王アリーナTOKYOで開催。対戦相手は、モンゴルに新たに出場枠が与えられたことで初参戦を果たすザック・ブロンコス。両チームにとって、EASL初陣となる注目の一戦である。

ブロンコスは今年5月の予選を勝ち抜き、6月に開催されたBCLアジアに出場している。モンゴル代表選手を多数擁するこのチームは、アジアレベルでも際立つフィジカルと高さを武器に、ロースコアの展開に持ち込み、接戦を勝ち切る戦い方を得意とする。

インサイドに陣取るのは昨季まで岩手が在籍していたエフィ・オディジ。攻撃の核となるの

はスコアリングガードのイアン・ミラーだ。ミラーはギリシャやカザフスタンで優勝歴があり、ブロンコスでも2025年の国内リーグ優勝に加え、BCLアジア予選優勝の立役者としてMVPに輝いている。D.J・ニュービルのようにディープスリーを含めてどこからでもシュートを放ち、アシストもできるミラーを勢いに乗せないことが、アルバルク東京が主導権を握る上でのカギとなる。

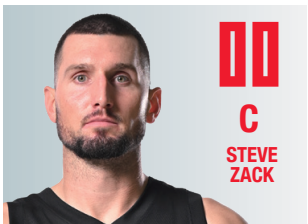
アルバルク東京のデニナス・アドマイティスヘッドコーチは、「アルバルクとして、Bリーグ、そして日本を代表する立場でこの大会に臨む。EASLも今シーズンの重要な目標の一つ。短期決戦であるぶん、チームとしての適応力、ルールの違いを考慮した最適な選手起用が重要になる」と意気込みを語った。さらに、「国際大会でプレーしている選手もいるが、初めての経験という選手もいる。この短い大会では目の前の1ゲームだけを見てしっかりと戦い、それを最後のゲームまで続ける。まずは1戦目、ここに焦点を当ててしっかり戦いたい」と、このザック・ブロンコス戦を重要な一戦と位置付けている。

最新の情報は  
こちら▼



## ALVARK TOKYO 2025-26 SEASON ROSTER

①生年月日 ②身長/体重 ③出身地  
④出身校 ⑤コンディション維持方法



00  
C  
STEVE  
ZACK

スティーブ・ザック

①1992年12月10日 ②211cm/111kg  
③アメリカ合衆国 ④ラサール大学



0  
C  
BRANDON  
DAVIES

ブランドン・デイヴィス

①1991年7月25日 ②208cm/109kg  
③アメリカ合衆国 ④BYU ⑤厳しい夏のトレーニング



2  
PG/SG  
SOTA  
OKURA

大倉 颯太

①1999年5月28日 ②185cm/83kg ③石川県  
④東海大学 ⑤ストレスを溜めない



3  
PG  
KAI  
TOEWS

テーブス 海

①1998年9月17日 ②188cm/85kg ③兵庫県  
④ノースカロライナ大学ウィルミントン校 ⑤睡眠たっぷり



5  
PG/SG  
HIROMU  
NAKAMURA

中村 浩陸

①1997年11月29日 ②177cm/76kg ③愛知県 ④大東文化大学  
⑤好きなものを食べて好きなことをする



9  
SG  
SHUTO  
ANDO

安藤 周人

①1994年6月13日 ②190cm/88kg ③三重県  
④青山学院大学 ⑤寝る前のストレッチ



10  
SF/PF  
ZACK  
BARANSKI

ザック・バランスキー

①1992年12月18日 ②193cm/93kg ③アメリカ合衆国  
④東海大学 ⑤家族散歩



11  
PF/C  
SEBASTIAN  
SAIZ

セバスチャン・サイズ

①1994年7月15日 ②205cm/106kg ③スペイン  
④ミシシッピ大学 ⑤リフトとよく食べること



13  
SF  
SHOHEI  
KIKUCHI

菊地 祥平

①1984年8月27日 ②191cm/91kg ③山形県 ④日本大学  
⑤妻、くっさん、ケンヤ、ロー、キヨさん、佐藤君、ジュン次第



17  
SG  
MARCUS  
FOSTER

マーカス・フォスター

①1995年6月3日 ②191cm/93kg ③アメリカ合衆国  
④クレイトン大学 ⑤ウエイトルム



21  
C  
GEN  
HIRAIWA

平岩 玄

①1997年12月5日 ②200cm/105kg ③愛知県  
④東海大学 ⑤走る、跳ぶ、筋トレ、フラワー



22  
PF/C  
RYAN  
ROSSITER

ライアン・ロシター

①1989年9月14日 ②206cm/105kg ③アメリカ合衆国  
④シエナ大学 ⑤サウナと栄養管理



25  
PG/SG  
KOEI  
FUKUZAWA

福澤 晃平

①1993年4月2日 ②177cm/76kg ③長野県  
④関西大学 ⑤よく食べよく寝る



33  
SF/PF  
IRA  
BROWN

アイラ・ブラウン

①1982年8月3日 ②193cm/107kg  
③アメリカ合衆国 ④ゴンサガ大学



75  
SG  
TAIKI  
OSAKABE

小酒部 泰暉

①1998年7月15日 ②187cm/88kg ③神奈川県  
④神奈川県立大学 ⑤寝る



ヘッド  
コーチ  
DAINIUS  
ADOMAITIS

デニナス・アドマイティス

①1974年1月19日 ③リトアニア ④ウスター大学

### TEAM STAFF

|                          |                      |                          |       |                         |        |
|--------------------------|----------------------|--------------------------|-------|-------------------------|--------|
| トップチーム<br>ゼネラルマネージャー     | 伊藤 大司                | アシスタントコーチ/<br>スカウティングコーチ | 西尾 昂也 | メディカル<br>トレーナー          | 五十嵐 清  |
| トップアシスタント<br>コーチ         | 岩部 大輝                | アシスタントコーチ/<br>スキルコーチ     | 山口 祐希 | ストレングス&<br>コンディショニングコーチ | 古谷 純一  |
| アシスタント<br>コーチ            | エヴァルダス・<br>ベルジニカイティス | アシスタントコーチ/<br>スキルコーチ     | 友利 健哉 | 通訳                      | 李載勲    |
| アシスタントコーチ/<br>スカウティングコーチ | 池端 幹司                | サポートスタッフ/<br>通訳          | 西 裕太郎 | マネージャー                  | 鈴木 理恵子 |
| アシスタントコーチ/<br>スカウティングコーチ | 平良 航大                | ヘッド<br>トレーナー             | 佐藤 寛輝 | マネージャー                  | 武田 有人  |

選手・スタッフの  
詳細はこちら

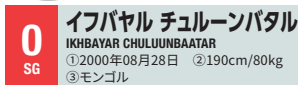


### AWAY TEAM ROSTER

①生年月日 ②身長/体重 ③出身地



## ザック・ブロンコス



0  
SG  
IKHYAR CHULUUNBAATAR  
①2000年08月28日 ②190cm/80kg  
③モンゴル



4  
PG  
SERGELEN OTGONBAATAR  
①1989年01月09日 ②175cm/75kg  
③モンゴル



5  
PG  
BARSBOLD BAATAR-ERDENE  
①2004年10月19日 ②183cm/79kg  
③モンゴル



6  
PG  
ERMUUNZAYA ERKHEMBAYAR  
①2002年04月16日 ②185cm/69kg  
③モンゴル



7  
PF  
AZBAYAR ALTANGEREL  
①2005年03月28日 ②204cm/90kg  
③モンゴル



9  
SF  
TEMULEN CHINGES  
①2004年05月24日 ②195cm/80kg  
③モンゴル



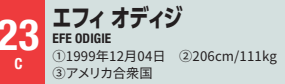
10  
PF  
BILGUUN BATTVUSHIN  
①1989年03月02日 ②197cm/92kg  
③モンゴル



14  
SG  
TSENJUUN MUNKH-UCHIR  
①2002年09月09日 ②192cm/83kg  
③モンゴル



20  
PG  
TUSHIG ELBEG  
①2001年08月20日 ②175cm/66kg  
③モンゴル



23  
C  
EFE ODIGIE  
①1999年12月04日 ②206cm/111kg  
③アメリカ合衆国



25  
PF  
BINDERIYA SANDAGDORJ  
①2004年03月08日 ②200cm/84kg  
③モンゴル



44  
SG  
IAN MILLER  
①1991年09月28日 ②187cm/90kg  
③アメリカ合衆国

### TIME TABLE

|        |                                                                          |
|--------|--------------------------------------------------------------------------|
| 19:00  | TIPOFF                                                                   |
| 19:20間 | スローガンノースリーブプレゼントタイム<br>今季限定スローガンノースリーブを観客席に向けてプレゼントします!ぜひ自席からアピールしてください! |
| 19:45  | ハーフタイム                                                                   |



### アルバルクチアリーダー ダンスパフォーマンス

アルバルクチアリーダーによるハーフタイムショーをお楽しみください!

|        |                                                             |
|--------|-------------------------------------------------------------|
| 30-40間 | HYPE GAM<br>ファイナルクォーターに向けたBUILD UP TIME!!映像と一緒にエナジーを届けましょう! |
| 20:45  | 試合終了                                                        |

大会フォーマット

EASL（東アジアスーパーリーグ）の2025-26シーズンは、参加チームを12に拡大して開催される。出場クラブは、日本3チーム、チャイニーズ・タイペイ3チーム、韓国2チーム、フィリピン1チーム、モンゴル1チーム、香港1チーム、マカオ1チームの計12チームで、3グループに分かれてホーム&アウェイ方式のリーグ戦を戦う。各グループの上位2チーム（計6チーム）が「Round of 6」に進出し、さらに勝ち上がった1チームが決勝へ進出。決勝は単一試合でチャンピオンが決定される。試合は水曜日開催が基本となるが、週末開催も導入予定。開幕は2025年10月8日、決勝は2026年3月22日に予定されている。

| アルバルク東京 試合日程 |           |                                                                                                  |
|--------------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
|              | 日程        | 対戦相手                                                                                             |
| 1            | 10月8日（水）  |  ザック・ブロンコス    |
| 2            | 10月22日（水） |  ニュータイペイ・キングス |
| 3            | 12月17日（水） |  昌原LGセイカーズ    |
| 4            | 1月21日（水）  |  昌原LGセイカーズ    |
| 5            | 2月4日（水）   |  ニュータイペイ・キングス |
| 6            | 2月11日（水）  |  ザック・ブロンコス    |

2025-26 PLAY OFFS

3月18日（水）

3月20日（金）

3月22日（日）

GROUPINGS

GROUP

A



宇都宮ブレックス

りそなグループ B.LEAGUE  
2024-25 SEASON 優勝／日本



台北富邦ブレーブス

P.LEAGUE+ 2024-25 準優勝／  
チャイニーズ・タイペイ



ソウルSKナイツ

KBL 2024-25 準優勝／韓国



香港イースタン

香港優勝／香港特別行政区

GROUP

B



桃園パイアーン・パイロッツ

P.LEAGUE+ 2024-25 優勝／チャイニーズ・タイペイ



琉球ゴールデンキングス

りそなグループ B.LEAGUE 2024-25 SEASON  
準優勝および第100回天皇杯全日本  
バスケットボール選手権大会 優勝／日本



メラルコ・ボルツ

PBA代表／フィリピン



マカオ・ブラックベアーズ

マカオ優勝／マカオ特別行政区

GROUP

C



昌原LGセイカーズ

KBL 2024-25 優勝／韓国



ニュータイペイ・キングス

P.LEAGUE+ 2023-24およびTPBL 2024-25優勝／  
チャイニーズ・タイペイ



アルバルク東京

第100回天皇杯全日本バスケットボール選手権大会  
準優勝／日本



ザック・ブロンコス

「The League」2024-25 優勝／モンゴル

韓国KBL初制覇を果たした勢い  
EASLの舞台で躍進するか

参戦28年目にして韓国KBL初優勝を果たし、EASLに出場する。エジプト代表のアッセン・マレイが得点とリバウンドでチームを支える大黒柱で、Bリーグでもプレーしたカルル・タマヨがエースの役割を担う。39歳の大ベテラン、ホ・イルヨンの勝負強い3Pシュートにも注目すべき。

昨シーズンに琉球を破り3位  
指揮官はジョン・パトリック

昨シーズンのEASLでは琉球を破って3位に。チームの象徴だったジェレミー・リンは現役引退したが、Bリーグでもプレーしたジェイソン・ウォッシュバーンなど戦力がそろう。今シーズンからジョン・パトリックがヘッドコーチに就任しており、アルバルク東京戦は古巣対決となる。

チームの成熟が進み  
東アジアでも勝負の年に

アルバルク東京は天皇杯の準優勝チームとしてEASLに出場する。デニース・アドマイティス体制4年目、チームの成熟が進んだ今シーズンは勝負の年であり、東アジアでの躍進も期待される。未知のバスケットを限られた時間の中で研究し、対策する。チームの総合力が問われる大会となる。

モンゴルから初のEASL出場  
サプライズの再現するか

2024-25シーズンの国内リーグを制し、モンゴルのチームとしてEASLに初参戦。6月のBCLアジアでは準決勝で宇都宮ブレックスに敗れたものの3位に食い込むサプライズを見た。モンゴル代表選手を数多く擁する中でも、20歳のアズバヤル・アルタンゲレルの豪快なダンクに注目だ。

NEXT HOME GAME



毎年アルバルクチアリーダーの"本気"の仮装で大好評をいただくアルバルクハロウィン。かわいいリレークの仮装もお見逃しなく！会場内ではファンの皆さまも仮装をしてひとし先ハロウィンを楽しもう！

10.15

水 19:05

秋田ノーザン  
ハビネッツ

@TOYOTA ARENA TOKYO

詳細はコチラ▼



TOYOTA ARENA TOKYOで男女バスケット同日開催！トヨタ自動車アンテロープスの試合も行われる、バスケットの1日。バスケットに初めて触れる方にも楽しめるイベントをご用意しています！

10.18 / 10.19

土 18:05 / 日 18:05

VS 茨城ロボッツ

@TOYOTA ARENA TOKYO

詳細はコチラ▼



TICKET INFORMATION

アルバルク東京の  
ホームゲームチケット

購入は  
こちら▶



Bリーグスマホチケットの専用アプリを  
ダウンロードするとチケット表示/譲渡も可能！



チケット購入にはB.LEAGUE会員（無料）への登録が必要です。B.LEAGUE TICKETなら。指定席の座席選択/リセールも利用可能！

